

第 45 回 夕張川流域会議 議事要旨

日時：令和 5 年 12 月 6 日（水）13：30～15：30

場所：南幌町ふるさと物産館「ビューロー」



<議題>

- ・ 河川環境、河川利用に配慮した川づくりについて
- ・ 地域団体との連携について

<主な意見>

■河道掘削について

- ・ 下流掘削箇所の子ナギ定着は、融雪洪水で泥が堆積したためだと考えられる。注意しながら事業を進めてほしい。
- ・ 忠別川、天塩川でも掘削しているが、樹林化を防ぐこともできており、多様な環境が生まれているので参考にしてほしい。

■魚類調査の報告

- ・ サケ、サクラマス調査は、栗沢頭首工の上下流と雨煙別川で行った。9月3日は、栗沢頭首工魚道付近にサケ約50尾が遡上していた。10月28日は、栗沢頭首工下流で25カ所のサケ産卵床を確認でき、護床ブロック隙間の砂利に多数産卵床があった。
- ・ 栗沢頭首工上流の湛水域では、水位下降で生まれた流れ込みが産卵場になる。今年は水位変動が激しく良い流れ込みができず、3箇所のみ産卵床が確認されている。
- ・ 長沼頭首工下流は、泥堆積のため産卵地が限られている。川下りのスタート地点下流でサケ産卵床が11箇所、長沼頭首工直下の右岸中州にサクラマス産卵床が3箇所あった。
- ・ 長沼頭首工の水叩きには、3～5尾のサケがいるようだが遡上は出来ていない。サクラマスは、多少は遡上している。調査結果からサケ、サクラマスが栗沢頭首工魚道を通り上流へ遡上していることが確認できる。
- ・ 長沼頭首工改修で魚道を整備するには、十数年程度のかかる見込みである。そのため、現在の頭首工に簡易な施設を付ける方針が現実的である。一方、上流の河床は岩盤が主体で産卵に適した環境が限られている。河川事業で産卵環境を整備できたら良い。
- ・ 雨煙別川下流の落差工が撤去され、上流の落差工までサクラマス、サケが遡上している。落差工撤去が進めば、サクラマスにとっては良い川になる可能性がある。

■NPO 等、地域団体の活動

- ・ 夕張川の活動フィールドは、各カ所を年 3 回程度、草刈り等の維持作業をしている。フィールド維持は人力だけでは限界があり、川づくり（河川改修）が必要になってくると思う。
- ・ 雨煙別川の清掃で、大きなゴミを拾った経験から、見えないところにゴミがあるということを学んだ。川をきれいにするには、川で活動し、川へ意識を向けさせることが大切だと思う。
- ・ 環境学習活動は、魚類以外にも昆虫、キノコ、植物を題材にした学習活動がある。最近は、産業遺産やアイヌ文化に関する要望もある。
- ・ 夕張川流域の小学校は環境学習として川活動をしたい意思を持っており、地域団体と河川事務所が協力してきた経緯がある。今後も引き続き河川事務所に協力してほしい。
- ・ 川の学習活動は、流域住民と河川事務所の連携があってできている。今後、川の学習は、農業の成り立ちと川の関わりまで含めていくべきである。
- ・ 栗沢頭首工の魚道学習を機会に、川の清掃をすることになった。参加した栗山小学校の児童は、川の美化を市民に呼びかけたいと言っている。
- ・ 栗沢頭首工上流左岸の河川敷は、遊歩道を整備すれば様々な利用ができると思う。近くに栗沢頭首工の魚道があり、水郷公園にはトイレもあるので、使いやすい。
- ・ 栗沢頭首工下流の中州は、水位変動が大きい場所だが、左岸を少し掘削すれば通年利用できる場所になり、サケも産卵場として利用できる。
- ・ 1 月に栗山町で開催されたシンポジウムでは、北海道から長沼頭首工の改修計画の話があった。それを踏まえ流域全体の川づくりを考えるシンポジウムを来年行政と共催したい。
- ・ タンチョウを指標にした生態系ネットワークをつくるという話は、夕張川流域を含め、治水、利水、農業との調和を考えた計画であってほしい。

■その他

- ・ 10 月に長沼頭首工下流左岸の川下りスタート地点、アクセス道にクマの糞があった。今年は森に木の実が少ないこともクマ出没の原因となっている。
- ・ クマは河川を沿って移動していると思われる。そのため、河畔林が連続しないように所々を伐採することが良いと思う。
- ・ 南幌町のリバーサイドキャンプ場から下流へ堤防道路に沿って、キャンプ帰りの人がゴミを捨てている。
- ・ キャンプ場は年間 1 万人が利用しており、分別処理まではできない。そのため町では、啓蒙看板を設置し、注意を呼び掛けている。

<参加者リスト>

	分野	氏名	所属
1	行政	正国 之弘	江別河川事務所長
2	" (江別市)	西山 健太郎	土木事務所治水課 課長
3	" (南幌町)	三浦 裕一	都市整備課
4	" (北海道)	後藤 英嗣	空知総合振興局札幌建設管理部 岩見沢出張所 施設保全室長
		高村 裕二	空知総合振興局札幌建設管理部 岩見沢出張所
5	環境	妹尾 優二	流域生態研究所長
6	"	諸橋 淳	「おっ鳥クラブ」
7	農業、利水者	飯田 修久	水土里ネット由仁 (由仁土地改良区)理事長
8	NPO等	高橋 慎	栗山町ハサンベツ里山計画
9	"	入倉 英茂	栗山町 地域おこし協力隊
10	"	上野 千春	栗山オオムラサキの会
11	"	近藤 長一郎	特定非営利活動法人ふらっと南幌 代表理事
12	"	橋本 壮吉	特定非営利活動法人ふらっと南幌 事務局長